

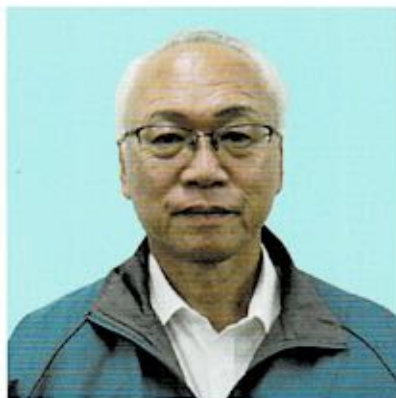
# 青健連だより

令和6年11月1日 発行

〔編集・発行〕

厚木市青少年健全育成会連絡協議会  
〒243-0018 厚木市中町1-1-3  
厚木シティプラザ内  
電話 046(225)2580

青少年健全育成会会の事業推進につ  
きましては、口頭から地域の皆様方  
の御理解と御協力をいただき、厚く  
お礼申し上げます。  
地域の教育力が低下したと言われ  
るようになってから久しいですが、  
そもそも地域の教育力とは何かと問  
われた際に具体的に答えるのは難し  
いのではないのでしょうか。地域は家  
庭と同じ役割はできませんし、学校  
と同じ役割もできません。昔は悪い  
ことをしていると近所のおじさんや  
おばさんから叱られました。これも  
地域の教育力の一つだと思えます  
が、今は、関わりが希薄であったり、  
考えが多様であったりするために昔  
のようにこどもに接するのは難しく



厚木市青少年  
健全育成会連絡協議会  
会長 遠藤 進

様々な体験がこどもを成長させる

なっています。ただ、これだけが地  
域の教育力ではないと思います。地  
域の伝統行事や様々な団体の事業に  
参加することで家庭や学校とは異な  
る環境を体験できることが重要な教  
育力ではないでしょうか。こどもに  
とって一番の環境は人です。学校と  
は違って様々な年代の人と触れ合う  
場、自分の家とは違うルールのある  
場での他人との関わりがこどもたち  
を成長させます。このような体験は  
大人になってからは遅いと言われて  
います。今のこどもたちが大人に  
なった頃の社会は、AIやロボット  
が活躍しているでしょう。そうなる  
とAIやロボットにはできないこと  
が人間には求められます。その一つ  
として人間関係づくりは筆頭に挙げ  
られるのではないのでしょうか。人と  
どう付き合うか、その練習をこども  
の内にさせておきたいですね。  
以前、小学校5・6年生と「あば  
しり青少年自然文化体験研修」に参  
加したことがあります。市内のいろ  
いろな小学校の児童が網走で4日間  
の間に様々な体験をする研修です。  
たった4日間ですが、こどもたちは  
大きく成長しました。初めは不安げ  
な様子だった子がみんなの前で堂々  
と話したり、マイベースだった子が  
周囲に合わせたりと、とても驚きま  
した。是非、様々な体験をさせてみ  
てください。

## 第49回 厚木市青少年健全育成大会

「心のふれあいと夢をはぐくみ、ともに楽しみ学び育つ」

**日時** 令和6年11月30日(土) ●受付 13:00 ●式典 13:30～

**会場** 厚木シティプラザ6階 サイエンスホール250

**内容** 【式典】 感謝状贈呈

【地区活動の発表】 荻野地区青少年健全育成会  
《テーマ》こどもたちの視点に立った活動を目指して

【講演】

《テーマ》大作曲家の青年期とその音楽

《講師》学校法人ソニー学園 湘北短期大学 保育学科 准教授 赤井 裕美氏



### 11月は「秋のこどもまんなか月間」

～家庭・学校・地域が一体となって青少年の健全育成に取り組みましょう～

関係者  
限定

### 睦台西地区

当地区は、青少年と地域住民がお互いに見守り合う気持ちを持つよう、小学生以下には学校で体験しない事業を体験学習として実施し、中学生以上の青少年には、自分たちが学校等で体験しているクラブ活動等の練習場所の延長や他校と合同発表する等の場として、学校間交流や地域住民との交流を深め、互いの意識向上を図ります。



### 玉川地区

今年度は宮ヶ瀬でカヌー体験、愛川公園で陶芸体験を計画しています。さらに、新規事業としてモルック・トイドローン・ドミノに親子で挑戦する親子チャレンジ体験を行います。全て秋に実施します。また、公民館事業や子ども会事業と連携してポイントカードを発行しました。2月の公民館まつりでポイントに応じて抽選で景品を渡す予定です。



### 萩野地区

昨年度は、愛のバトロールの実施、体育部会・文化部会の部会活動も復活し、ほぼコロナ前の状況になりました。また、公民館祭りでは、模擬店として、子どもたちが遊べるヨーヨー、スーパーボールすくい、輪投げを実施しました。



今年度は、子どもたちが体験できる事業を企画・実施し、子どもたちも参加する事業に繋がっていきます。

### 森の里地区

「人づくり」を育成活動の基本において、「けいぞく」は地域に活力を与え、「つながり」は地域に新たな息吹を与えます。緩やかなつながりが保ちながら地域の活動を通して、子どもたちの育成活動に取り組んでいます。公民館まつりでは、子どもたちが主体となって模擬店の企画・準備を行い、まつり当日も模擬店運営まで実施しており、地域の方々とつながりの機会となっています。地域の教育力を生かして地域のことも育む活動を実践しています。



### 小鮎地区

7月21日に毎年恒例の「小鮎川リバーフェスタ」を実施しました。夏休みに入ってから最初の行事ということで決山の子どもたちが参加してくれました。今年度はコロナ禍後、初めて食べ物としてかき氷ととうもろこしを配ることができました。暑い中、おいしいそうにかき氷を食べる嬉しそうな顔が印象的でした。また、秋には初めての大山登山を計画しています。これからは、子どもたちの笑顔を見るために、新しいことにトライしてまいります。



### 南毛利地区

役員研修会、愛のバトロール、フェスティバルなどの事業を行っています。愛のバトロールは、単位育成会ごとに小中学校の先生に同行していただきたき開催しています。フェスティバルでは、恒例のお化け屋敷を久しぶりに復活します。



### 南毛利南地区

つかみどり大会は、190人近い参加申し込みがありましたが、悪天候が予報されたため、残念ながら中止となりました。今年度からの新たな取り組みとして、地域の環境美化を目的としたスロボGOMI大会を企画しています。子どもたちがチームを組み、時間内にごみを拾い集めることで競い合うこのイベントは、楽しみながら地域活動への意識を高めます。



### 相川地区

当地区では「親子ふれあい」をテーマに活動を行っています。潮干狩り、芋掘り大会、みんなでラジオ体操、スキー教室など様々な行事の他、各関係団体の御協力をいただき、小中学校の通学路清掃、夏休みの夜間に行う愛のバトロールも実施しております。地域で安心安全に楽しく参加できる事業を今後展開してまいります。



### 緑ヶ丘地区

当地区では、四天行事の一つとして「魚つかみどり大会」を実施しています。以前は小鮎川の河川敷を利用していたのですが、準備に時間がかかることや、天候に左右されやすいので、昨年からは緑ヶ谷の「清川リバーランド」を利用しています。会場を変更したことにより川遊びやバーベキューが新たに加わりました。夏休み期間中ですので、毎年多くの参加者を得て実施しています。



# 青少年健全育成会15地区活動紹介

## 厚木北地区

今年度の事業としては、秋の相模川ウォーキングと竹ご飯2年目の開催に向けて、内容の拡充を図ります。なお、昨年度は、竹ご飯を準備している間に、モルツク体験教室を実施しました。また、今年度は、年2回のパトロールを実施するほか、地区事業である盆踊り大会、運動会に協力し、来年の新公民館開館に向けて、公民館まつりで何ができるか検討してまいります。



## 厚木南地区

新型コロナウイルスが5類に移行されて1年がたちました。私たちの事業も新江ノ島水族館、大山登山、いちご狩りと久しぶりに年間を通して活動することができました。今年度は、こどもたちの安全安心を最優先し、事業を2つに絞り込み、今まで以上のワクワク・ドキドキを届けていきたいとスタッフ一同力を合わせてより一層頑張っています。



## 依知北地区

今年7月に「相模川ナイトウォーク」を開催。来年1月に「スキースノボ体験教室」、そして3月にボランティアとしての防災支援活動を計画しています。その他、依知南北合同駅伝、公民館まつり、朝のあいさつ運動、愛のパトロールを行います。心のふれあいを大切に、青少年とともに楽しみ、ともに学び、ともに育つをモットーに活動を展開していきます。



## 依知南地区

「地域のこどもは地域で育てる」をモットーに、こどもたちに学び、気づき、体験の企画を用意し、私たちも共にチャレンジしています。今期のチャレンジセミナーは「かまぼこ・ちくわ手作り体験と地球博物館&小田原城見学」を行いました。バスでの移動や飲食を伴う行事は5年ぶりになり、こどもたちと楽しく学ぶ時間となりました。これからもジュニアリーダーや他団体と連携を深め地道に活動していきます。



## 睦合北地区

今年度は「デイクャンプ」でランタン工作とカレーやナンの調理実習。そして熱中症について学び、身体を動かすゲームでジュニアリーダーと盛り上がりました。「ストーンアート」では個性溢れる作品づくりやピザの調理で心も身体も満たされました。3月には、高校生の指導による「スポーツ教室」を実施し、小学生の貴重な「学びの場」を提供します。



## 睦合南地区

当地区は、こどもたちにいろいろな体験や経験の場を作るために「長井海の手公園 ソレイユの丘」に行き、アニマルボランティアの体験学習をしました。また、デイクャンプで防災体験学習を行う予定です。また、愛のパトロールを夏・冬・春に実施しています。あいさつ運動では、小学校新入生に、あいさつ運動ロゴ入りクリアファイルを配布し、啓蒙活動をしています。



厚木市青少年問題協議会  
今年度活動方針

心のふれあいと夢を育む青少年  
～家庭・学校・地域の連携で～

厚木市青少年健全育成会連絡協議会  
今年度テーマ

「心のふれあいと夢をはぐくみ、ともに楽しみ学び育つ」

地区会長  
紹介

南毛利地区会長



池田 晴彦

単位育成会（10単位）が活発に活動を行っており、こどもたちの参加人数も多く、活気にあふれています。

荻野地区会長



小瀬古久秋

少子高齢化環境に対応した活動体制にして、こどもたち主体の楽しい事業の創出を目指していきます。

依知南地区会長



有島 真樹

様々な行事を通じて地域のこどもたちや他育成団体の方々との交流を深め、無理なく、楽しく活動しています。

南毛利南地区会長



福田 裕実

遊びと学びを融合して、地域の未来を支える青少年を共に育みましょう！

小鮎地区会長



伊藤 大

こどもたちがチャレンジして楽しめる事業を提供できるよう地域のみなさんと努めていきます。

陸合北地区会長



大塚 裕美

こどもたちが体験を通して、想像力・表現力・思いやりを育み、活躍の場を広げる一助となれば幸いです。

厚木北地区会長



柳田光太郎

来年度新公民館開館に向け、公民館まつりの内容を検討するとともに、新規事業の創出に努め、地域との連携を強化していきます。

相川地区会長



大貫 隆敏

当地区では「親子のふれあい」から「地域のふれあい」につながる事業を、地区青健連スタッフとともに展開しています。

玉川地区会長



遠藤 進

こどもが少ない地区なので、参加率やリポート率を上げる工夫や、魅力ある事業の企画に取り組みます。

陸合南地区会長



福岡 典秋

こどもたちにいろいろな体験や経験の場を作り、心に残る思い出作りをしたいと思います。

厚木南地区会長



小川 達也

当地区では、小学校・公民館・家庭などと連携して地域ぐるみで青少年健全育成連絡会を盛り上げてまいります。

緑ヶ丘地区会長



小淵 正志

近年若い世代の転入者が増えてきましたので、こどもたちが参加しやすい育成会を目指していきたいと思えます。

森の里地区会長



今若 直征

地域の中で「緩やかなつながり」の輪をつくり、大人もこどもも、ともに「学び」とともに「育つ」育成事業を推進していきます。

陸合西地区会長



菊地 啓

こどもたちに自分で体験する喜びを与えられる活動をしていきます。

依知北地区会長



菊地富士夫

地域学校協働活動推進員となり、今年もさらに中学校生徒と地域のつながりを深めています。

令和6年度

厚木市青少年健全育成会連絡協議会事業計画

月 日	主な活動	会 場
5月 11日	総会	厚木シティプラザ
11月 30日	厚木市青少年健全育成大会	厚木シティプラザ
令和7年 2月 9日	地区交流研修会	厚木シティプラザ

- \* 毎月の理事会、青健連だより発行、他団体の支援協力
- \* 健全な青少年が育つための地域づくりの推進
- \* 啓発活動の展開
- \* 地域における青少年育成活動の推進
- \* 地域における親と子のきずなづくりの推進

編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して1年が経ち、地区の活動も制限が無くなり、全ての地区でコロナ前より進化した内容になっていると思います。また、コロナ禍により地域の皆さんの関わり方にも変化が生じてきておりますが、こどもたちにとってより良い形にしていきたいと思えます。コロナは依然として取まっていますが、皆が安心・安全な育成会活動ができるよう努めてまいります。来年は各地区ともによりバージョンアップした事業になっていると信じています。

(編集委員長 伊藤 大)